

地域の実情と課題

若年女性の県外流出が問題となっており、女性に県内で住み続けることを選んでもらうためには、女性が経済的に自立して生活できる県である必要がある。

テレワークが普及してきた状況を活かし、県内女性の経済的自立を促すため、女性の意識醸成を行い、時代や環境の変化に柔軟に対応していけるスキル＝「地方でも稼げるスキル」としてデジタルスキルを身につけた女性を増やしていく必要がある。

事業の特徴

- ・マインド醸成セミナーの開催により、県内女性の「稼ぎたい」「学びたい」意欲を高め、デジタルスキル講座の受講につなげる。マインド醸成セミナーでは、ジェンダーギャップに対する問題意識も高め、県内女性の性別役割分担意識の解消も目指す。
- ・デジタルスキル講座は、学んだことを活かして実践できるよう支援するため、インターンシップやキャリア相談を実施。
- ・仕事に就いていない者だけでなく、就労中の者も受講対象とすることで、県内の女性デジタル人財の増加を目指す。

事業の効果

デジタルスキル講座の修了者11名のうち、1名はフリーランスとして起業、1名はマーケティング関連企業で就労。またインターンシップ参加者のうち1名が4月から受入企業で就労開始。その他、R6年度末時点で4名がデジタル関連業務に携わっている。

【目標達成状況】

- ・マインド醸成セミナー参加者数 96名
- ・SNS広告リーチ数 86,374
- ・デジタルマーケティングセミナー参加者数 15名

目的・目標

県内女性の「稼ぎたい」「学びたい」意欲を高め、デジタルスキルを身につけた女性を増やす。

【事業KPI】

- ・マインド醸成セミナー参加者数 80名
- ・SNS広告リーチ数 190,000
- ・デジタルマーケティングセミナー参加者数 15名

連携団体

【あおもり女性活躍推進協議会】

青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会、青森県中小企業家同友会、一般社団法人青森県経営者協会、青森経済同友会、一般社団法人青森県銀行協会、青森県信用金庫協会、日本労働組合総連合会青森県連合会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県農業協同組合中央会、青森県森林組合連合会、青森県漁業協同組合連合会、一般社団法人青森県建設業協会、国立大学法人弘前大学、青森労働局、青森県市長会、青森県町村会

今後の課題

稼げる力や在宅ワーク・テレワークに対する県内女性のニーズは引き続き高い一方で、より実践的なスキルの習得に向けて見直しが必要。また、新規就労には、スキルだけでなく、年齢や経験も関わってくることから、年代によっては、創業・起業も現実的な選択肢ではないかと思われるため、創業・起業支援も視野に入れた支援が必要。

事業の概要

マインド醸成セミナー（「あおり×女性」ライフ&キャリアセミナー2024）

日程：令和6年7月20日（土） 13:30～16:00

場所：アピオあおり 大研修室1

対象者：県内に住む女性

デジタルマーケティングセミナーの受講を希望する女性

参加者数：96名（会場39名、オンライン57名）

講演：株式会社ポーラ代表取締役社長 及川美紀さん

「可能性の扉を開く～稼ぐ力を身につけよう～」

ワークショップ：株式会社Will Lab代表取締役 小安美和さん

「あなたの強みを見つけ、“稼ぐ力”に変えよう！」



デジタルスキル講座開催・実践支援（デジタルマーケティングセミナー2024）

期間：令和6年9月～令和7年1月

開講式：9月6日（金）13:30～16:00 新町キューブ3階会議室

修了式：1月24日（金）13:30～15:30 新町キューブ3階会議室

内容：オンデマンド学習（動画視聴による在宅学習）

スクーリング（オンライン）全7回

（9/20、10/4、10/18、11/15、11/29、12/13、1/10）

オンライン自習室（自由参加）

受講者（定員）：15名

修了者：11名

インターンシップ参加者：6名

